

二十歳を迎え新たな誓い

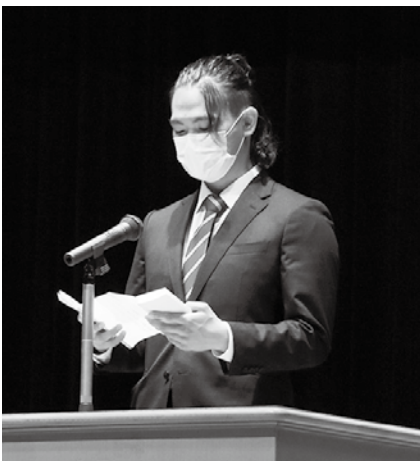
～令和4年度伯耆町二十歳を祝う会～

伯耆町二十歳を祝う会が8月15日（月）、鬼の館で開催され、対象101人のうち53人が参加しました。

式典では、町長、議長がお祝いの言葉を送ったほか、当時の岸本中学校3年A組担任伊藤千秋さんが当時を振り返りながら、「自分自身も周りの人も幸せにできるような人になってほしい」と、かつての生徒たちにエールを贈りました。

また、今年度の二十歳代表金口汰樹さんが「自分らしく次へ挑戦し続けることが、私たちに求められていることだと実感しています。これからも伯耆町という縁のもと、成人としての決意を心に刻み、それぞれの道、それぞれの形で人生を歩んでいくことを誓います」と誓いの言葉を述べました。

なお、令和4年4月からの成人年齢の引き下げに伴い、式典の名称は今年度から「二十歳を祝う会」となりました。また、事前の抗原検査の受検や健康状態申告書の提出など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催しました。



誓いの言葉を述べた金口汰樹さん



二十歳を迎えた皆さん

ハワイの文化を皆さんに知ってほしい！

～岸本中新ALTT来日～

8月24日（水）、岸本中学校にALTT「外国語指導助手」として新たに着任するロンディー・トング・リーさん（アメリカ出身）が来町しました。

ロンディーさんはハワイで生まれ育ち、今回は2度目の来日とのことです。来日に際してはPCR検査を複数回受けるなど感染対策を徹底しました。8月29日（月）に着任式、初授業を行いました。

ロンディーさんは「伯耆町は素敵な場所です、（町の自然の様子や雰囲気）ハワイと似ているところがあるなと感じています。これから、よく知っていきたくて」と話しました。また、ハワイで使われる「シャカ」というハンドサインを紹介し「皆さんにハワイの文化についてぜひ知ってほしいです。『シャカ』は『仲良くなりましょう』という挨拶のハンドサインです！」と笑顔で話しました。



森安町長とカレーライスの話で盛り上がりました



初めまして、ハワイ出身のロンディーです。伯耆町のみなさん、これからよろしくお願いします！

シャカサインをするロンディーさん